



## 「2005年度グッドデザイン賞」受賞

三菱UFJ SRIファンド(愛称:ファミリー・フレンドリー)

受賞対象企業：株式会社グッドバンカー

三菱UFJ投信株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社

株式会社グッドバンカー（代表取締役社長 筑紫みずえ）では、このたび財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2005年度グッドデザイン賞」（Gマーク）を「三菱UFJ SRIファンド（愛称：ファミリー・フレンドリー）」で受賞いたしました。

当社は1999年7月に、日本初のSRI（社会的責任投資）型金融商品であるエコファンドを企画・商品化し、日本の金融市場に初めてSRI市場を創出、さらに、年金基金や海外投資家の皆様と共に、様々なかたちでSRIの実績を積んでまいりました。

金融商品をデザインすることにより、「株式投資を通じて企業行動への働きかけを行い、生活者である投資家と社会が一体となって、より良き社会の実現をめざしながら、同時に、資産形成を行うことが可能」となるのであり、SRIにおいて、デザインの果たす役割は非常に大きいと言えます。

今回の受賞対象となりました「三菱UFJ SRIファンド」では、これからの日本が向き合う「少子高齢化」「人口減少」といった社会的課題に対し、金融市場からの改善・解決を促すため、「ファミリー・フレンドリー」のコンセプトをもった金融商品の開発に取り組み、2004年12月から運用を開始いたしました。これに対して、グッドデザイン賞からは、デザインには生活と産業を結び、社会全体を発展させる力があることを啓蒙する賞の趣旨に合致するものであり、「市場メカニズムを使い、市民の積極的な意思を取り込む仕組みそのものをデザインしたこと、CSRのデザインとして、さらに社会に開かれた株主を育てていくという意義に対する社会デザイン」としての高い評価をいただいております。

当社では、今回の受賞を契機に、より多くの皆様に「三菱UFJ SRIファンド」の意義をご理解いただけるような取り組みを進めるとともに、今後も社会の「今そこにある問題」の改善・解決に資するような金融商品やサービスを提供してまいります。

### ＜グッドデザイン賞（Gマーク）＞

「グッドデザイン賞」は、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって設立された「グッドデザイン選定制度」を継承し、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営する、日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。新しい時代の文化と生活を創造することを目的に「より豊かなライフスタイル」と「良いビジネス」を導く運動として、国内外の多くの企業や団体が参加しています。また「グッドデザイン賞」受賞のシンボルである「Gマーク」は広く一般に親しまれています。

なお、当社にとりましては、日興エコファンドに続く2回目のグッドデザイン賞受賞となります。

以上